研究支援業務諾否通知書

令和〇年〇月〇日

〇〇〇〇　講座
〇〇　〇〇　殿

名古屋大学医学部附属病院
先端医療開発部長　　安藤　雄一【公印省略】

令和〇年〇月〇日付けで依頼のありました先端医療開発部への業務依頼について，下記のとおり決定しましたので通知します。

記

１．研究課題名　：　△△△△△△△△△△△

２．依頼の諾否　：　承　諾　・　不承諾

３．本件お問い合わせの際の業務番号：　（学内）

４．成果発表等における明示について
　研究開発成果等について外部発表等を行う場合、以下の表記例を参考に先端医療開発部による研究支援業務によるものであると謝辞等に明記するとともに、論文執筆を行った場合には本先端医療開発部の研究支援を実施した者を論文への貢献があった者として言及をお願いいたします。

（英文表記例）
Acknowledgement
This research is (partially) supported by Department of Advanced Medicine, Nagoya University Hospital.

（和文表記例）
謝辞
本研究（の一部）は名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部の支援を受けたものです。

５．その他
　ただし、各機器を設置している先端医療開発部実験系施設については複数診療科にわたるプロジェクトの共同施設になりますので、以下の点について注意願います。
・実験機器を使用する際には、先端医療開発部担当者に使用内容について説明した上で原則ペアになって使用すること
・サンプル情報は、必ずサンプル管理システムに入力すること
・消耗品は各自で用意すること

・専用岡持ちを使用する場合は各自で購入すること
・専用岡持ちを使用する場合は備え付けの岡持ちを各診療科で保管し、フリーザー利用終了時に原状回復すこと
・バンキングの使用方法に関して先端医療開発部担当者と適宜相談すること
・当初の申請から内容を変更・拡大させる場合は、その都度先端医療開発部担当者に申し出ること

以上

円滑にバイオバンクを運用するにあたり、ご理解ご協力の程何卒よろしく申し上げます。

（先端医療開発部担当者）
先端医療開発部
先端医療・臨床研究支援センター
岡部（内線：2942）
camcr@med.nagoya-u.ac.jp

（お問合せ先）
経営企画課　先端医療支援係
（内線：7347）
sentanjimu@med.nagoya-u.ac.jp